

事業所における自己評価総括表

○事業所名	江戸川区小岩育成室			
○保護者等 評価実施期間	令和 7 年11月17日 ～ 令和 7 年12月 8 日			
○保護者等 評価有効回答数	【対象者数】	25名	【回答者数】	25名
○職員 評価実施期間	令和 7 年11月17日 ～ 令和 7 年12月 8 日			
○職員 評価有効回答数	【対象者数】	11名	【回答者数】	11名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月13日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや組織的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	近隣保育園との40年以上継続している保育園交流	近隣保育園との年5～6回の交流を行っており、地域の保育園児と一緒に遊ぶことを楽しめる場となっている。保護者が地域の保育施設を知る機会にもつながっている。	就園につなげたり、地域の中での経験を広げる機会として、継続していく。
2	多職種連携によるクラス運営	それぞれの職種が専門性を活かしてクラス運営をすることにより、専門性の高い支援の提供につながっている。	多職種連携によるクラス運営を強化し、さらなる支援の質の向上につなげていく。
3	アットホームな雰囲気を大切にしたり、子どもや保護者が居心地の良い安心安全な環境	職員間の意見を共有する場を定期的に行い、円滑なコミュニケーションによる共通理解を図っている。	職員全員からの意見を反映させながら、より良い環境づくりを行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	きょうだい支援	今年度、講演会等を企画して実施を試みたが参加率が低かった。ニーズに応じた参加しやすい企画の検討が必要である。	各家庭のニーズに合わせた支援内容や方法を検討していく。
2	小学校との連携	小学校見学など、お子さんが就学のイメージを持てるような活動を企画して実行していけるとよかった。	年間の予定を立案する際に、学校側と具体的な調整をしていく。
3	保護者向けの講座や講演会のニーズに合った開催	講座後保護者の方より感想をうかがい、テーマや内容の検討に活かしているが、新たなテーマも検討していけるとよかった。	保護者のニーズに沿ったテーマや、参加しやすい時間の設定を検討していく。